

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878



2016/09/01

神代の昔本殿の北北西にある香峰神山に御降臨になり、天武天皇の御代(六七八年)に現在の御殿の基が整えられた。  
御鎮座以来多くの人々の信仰を集め、歴代皇室の御崇敬は特に篤く、行幸啓も数多くあり、国家の重大事には必ず奉幣御祈願があった。

### 世界文化遺産

### 賀茂別雷神社

(上賀茂神社)



2016/09/01

平安時代「まふり」と言えは、この祭りを指す程の大きな祭りであり、京都大祭の「こゝろ」として現在も皇室より勅使を迎え往右の儀式のまま、祭が行われている。  
当御殿ははじめ奉仕するお二人が葵を飾り、このころから行別復興以来「葵祭」として親しまれている。



2016/09/01

神社で行われる「敷青布」祭儀と新緑の都大路を漕ぐ花傘、春王代別等、約勢五ノ口名長々

ハロワールに及ぶ、行別の様は王朝絵巻を見る如く優雅である。

▼細殿立砂

▲社殿のデザインがすばらしい。フタハナイがひらひらと風にならされて京都の心を教えてくれた。

社殿(建造物)  
御祭神を祀る本殿と常設の仮殿である権殿が東西に並び、建ち共に文久三年(一八六三)監督で流造の典型として国史に指定されている。  
平安時代の佇まいを残すと、うから境内全域が平成六年に世界文化遺産に登録された。  
また、三ノ鳥居を入った正面の立砂は神を象った鳥の頂に松の葉が立てられ、陰と陽の二対にならしている。



2016/09/01

▼外幣殿



2016/09/01